

## 寒川町都市マスタープランの改定案 パブリックコメント実施結果

- 1 募集期間 令和2年10月1日（木）から 11月2日（月）
- 2 資料配布場所 町役場本庁舎、都市計画課窓口、寒川町民センター、同センター分室、北部文化福祉会館、南部文化福祉会館、寒川総合図書館、健康管理センター、シンコースポーツ寒川アリーナ（寒川総合体育館）、町ホームページ
- 3 意見の提出状況等 意見提出者数 1名
- 4 内訳別意見件数

意見の内容	意見数
2章 都市づくりの基本方針	1
3章 目指す暮らしぶりと町のすがたの実現に向けて	1
合計	2

※ 各意見の詳細と町の考えについては別紙をご覧ください。

- 5 この「パブリックコメント実施結果」については、次の場所で掲示しています。町役場本庁舎、都市計画課窓口、寒川町民センター、同センター分室、北部文化福祉会館、南部文化福祉会館、寒川総合図書館、健康管理センター、シンコースポーツ寒川アリーナ（寒川総合体育館）、町ホームページでも閲覧することができます。本パブリックコメントにご協力いただきまして、ありがとうございました。

お問い合わせ先：都市建設部都市計画課  
都市計画・開発指導担当  
電話 0467(74)1111 内線 321 FAX 0467(75)9906

## 別紙 意見の内容と町の考え

## 2章 都市づくりの基本方針について（1件）

意見内容	
該当箇所	P62（1）大規模災害の危険性及びその対策 ②大規模災害等の発生に備えた事前対策の充実
意見	以下の内容の追記等を提案する ○自治体施設・避難所等の防災機能を強化するために、分散型電源の導入を推進する。
提案理由	非常時の行政機能や医療活動の維持、避難環境生活の確保のために、寒川町役場等行政の重要施設、救急対応病院、災害時の避難所となる建物（学校・公民館等）に災害時でも最低限の事業活動や生活の継続を図り、災害の発生は季節を選ばないため、空調設備のない空間に多くの方が避難することで夏は高齢者を中心とする熱中症の発症、冬は風やインフルエンザ等の感染が心配されます。そのため、避難所への空調設備は避難生活を送る人々の健康や生命を維持する上でも大変重要です。避難所となる施設に、エネルギー供給の多重化を目指し停電時でも機能する「停電対応型ガスコージェネレーションシステム」「停電対応型ガスエンジンヒートポンプ（自立型電源 GHP）等の導入により、風水害や地震等による停電時にも電力と熱（空調、給油、蒸気）の供給が可能になり、災害時の活動に大きく貢献できます。以上のことから、分散型電源の導入を進める必要があると考えます。
町の考え方・対応	
改定案への反映等：あり	（1）大規模災害の危険性及びその対策 ③災害に強い都市空間づくりの推進 「○災害時に避難所等の機能を有する公共施設等については、その施設の機能が継続できるよう、適切なエネルギー供給の仕組み等についての整備検討を進めます。」を追加する
考え	いただいたご意見のとおり、避難所等になる公共施設は、エネルギー供給の面からも分散型電源等の導入により災害時に強い施設づくりが必要だと考えます。また、このことは、災害に備えた事前対策だけでなく、災害時にも継続して機能を維持していく必要があることから③災害時に強い都市づくりの推進に追加しました。

## 3章 目指す暮らしぶりと町のすがたの実現に向けて（1件）

意見内容	
該当箇所	P70～71 2.具体の取り組みの方向性とイメージ （1）『毎日の暮らしやすさが感じられるまち』づくり  住まいの質を高める内の項目
意見	以下の内容の追記等を提案する ○健康に住み続けられる住宅整備の推進
提案理由	バリアフリー化やヒートショック対策として住戸内の温度差を小さくする断熱改修等の高齢者が健康で快適に暮らせる住宅へのリフォームの支援策について推進していく必要があります。住宅の断熱改修を進め断熱性能を上げることで冬においては家の中が暖かくなり、ヒートショックによる高齢者の死亡事故が減るだけでなく、呼吸器系や循環器系の疾患が減少するといわれています。夏においては冷房効率が高まり熱中症リスクが軽減されます。これにより、救急搬送の回数の減少や医療費の削減につながる効果が期待できます。さらに冷暖房効率の向上により家庭部門における省エネが進み、二酸化炭素排出量の削減にも貢献します。
町の考え方・対応	
改定案への反映等：あり	（1）『毎日の暮らしやすさが感じられるまち』づくり  住まいの質を高めるに次の内容を追加する  「○いつまでも健康に住み続けられる住まいづくり
考え	第3章 2. 具体の取り組みの方向性とイメージ 内の記載については、「目指す暮らしぶりと町のすがた」の実現に向けた方向性とそのイメージを示しています。このことから、「目指す暮らしぶりと町のすがた」に対応して住まいの質を高める内容の一例を示しているところです。いただいたご意見のとおり、健康に住み続けるための一つとしての住宅整備は必要なことだと考えられることから、より皆様がイメージしやすいように追加しました。